「ねりまの散歩道」は、身近にある景観を楽しみながら歩く散歩道です。

まちの景観の下地となっているのは、まちの地形や歴史です。ちょっとした坂道の上り下りから見えるみどり等にそのまちらしさが隠れています。「歩きたくなるまち 住みつづけたくなるまちねりま」に出かけてみませんか。

「とっておきの風景」（練馬区地域景観資源）アーカイブ・アルバム公開中！



「とっておきの風景」は、地域で親しまれ、今後も大切にしたい風景を区民から募集し、練馬区の景観資源として登録したものです。

平成23年度から平成30年度にかけて募集を行い、様々な風景が登録されています。



「とっておきの風景」を地域別（町別）に整理し、「アーカイブ・アルバム」として区公式ホームページで公開しています。



各地域固有の魅力ある景観を是非ご覧ください。

https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/keikan/

とっておきの風景　検索



1 石神井公園コース
2 武蔵関公園コース
3 大泉井頭公園コース
4 大泉中央公園コース
5 清水山・稲荷山コース
6 豊玉・高稲荷公園コース
7 中村・向山庭園コース
8 光が丘公園コース
9 城北中央公園コース

令和8年（2026年）8月版
発行・編集：練馬区 都市整備部 都市計画課
協力：（公財）練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター

ねりまの散歩道

4

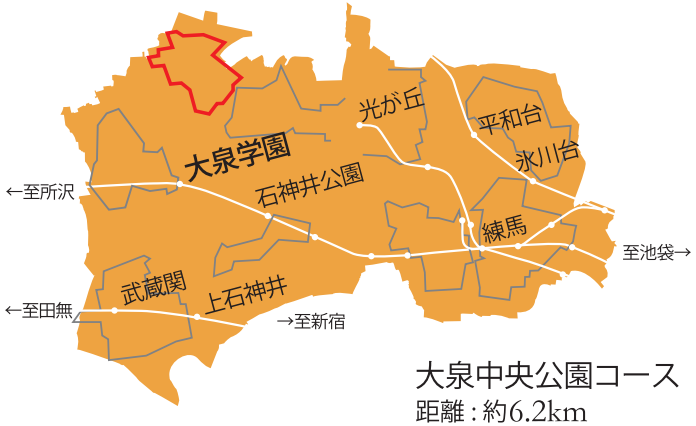
大泉中央公園 コース

やわらかな陽ざしとさわやかな風を感じる

大泉中央公園 コース

やわらかな陽ざしとさわやかな風を感じる

大泉中央公園コースは、みどり豊かで広大な公園と学園都市として区画が整理された大泉学園の閑静な住宅地を散策する散歩道です。みどりが印象的な公園や緑地を巡りながら、個性あふれる住宅地のみどりに目を向けていると、開放的な農地にも出会えるバラエティー豊かなコースです。



大泉中央公園コース
距離：約6.2km

凡例
- ねりまの散歩道コース
- 景観ポイント
- 公園・緑地 など
- 池
- 川
- 公共施設など
- 学校
- 神社
- 寺院
- トイレ
- 坂道 （坂の上）（坂の下）

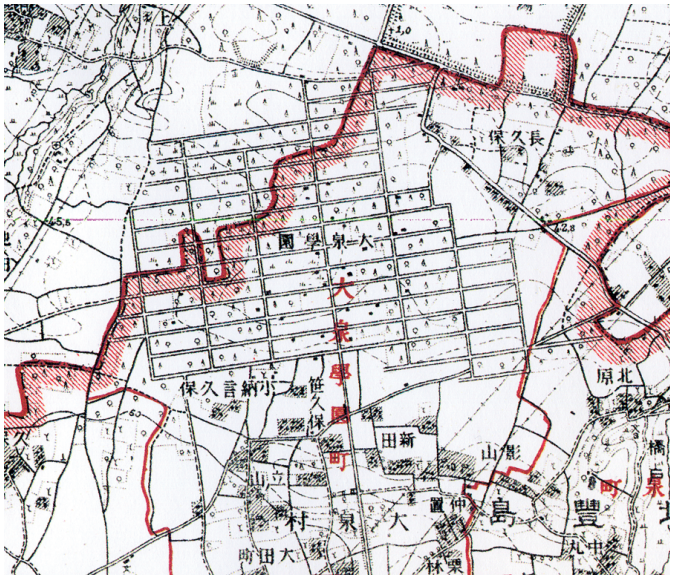


ポイント
1 大泉さくら運動公園のサクラ並木と池の景色

大泉さくら運動公園は、都立大泉中央公園と地続きになっている２つ並びの公園です。公園の北側には和光樹林公園があり、多くの人々が集う広大なみどりの空間となっています。大泉さくら運動公園にある池と原っぱが開放感を演出し、春先には、池と満開のサクラ並木をセットで楽しむことができます。



ポイント
2 まっすぐのびる大泉学園の良好な住宅地



昭和７年の大泉学園

［地図出典：大日本帝国陸地測量部「二万五千分位置地形図志木」昭和７年、国土地理院保管］





小さな坂でも上から見るとまっすぐな道路が強調されてよく見通せます。

関東大震災後、東京は都市化が進み、鉄道沿線の住宅開発が盛んに行われました。そんな中、大泉学園は、西武グループの前身である箱根土地株式会社によって大正 13 年に開発された大規模な計画住宅地として生まれました。さらに、昭和８年には、みどりあふれる良好な住宅地の環境を維持するため風致地区に指定されています。

この時期に整備された生活道路は東西南北にまっすぐと延び、整った街並みに落ち着いた住宅が連なっているのが特徴の住宅地です。

ポイント
3 屋根からのぞく松の高木たち



大泉学園の住宅地を歩くと、あちらこちらに松の高木を見つけることができます。低層住宅地の中で松のみどりが頭一つ飛び出ていて、地域のシンボルツリーとなっています。

ポイント
4 大泉学園通りのサクラ並木のトンネル



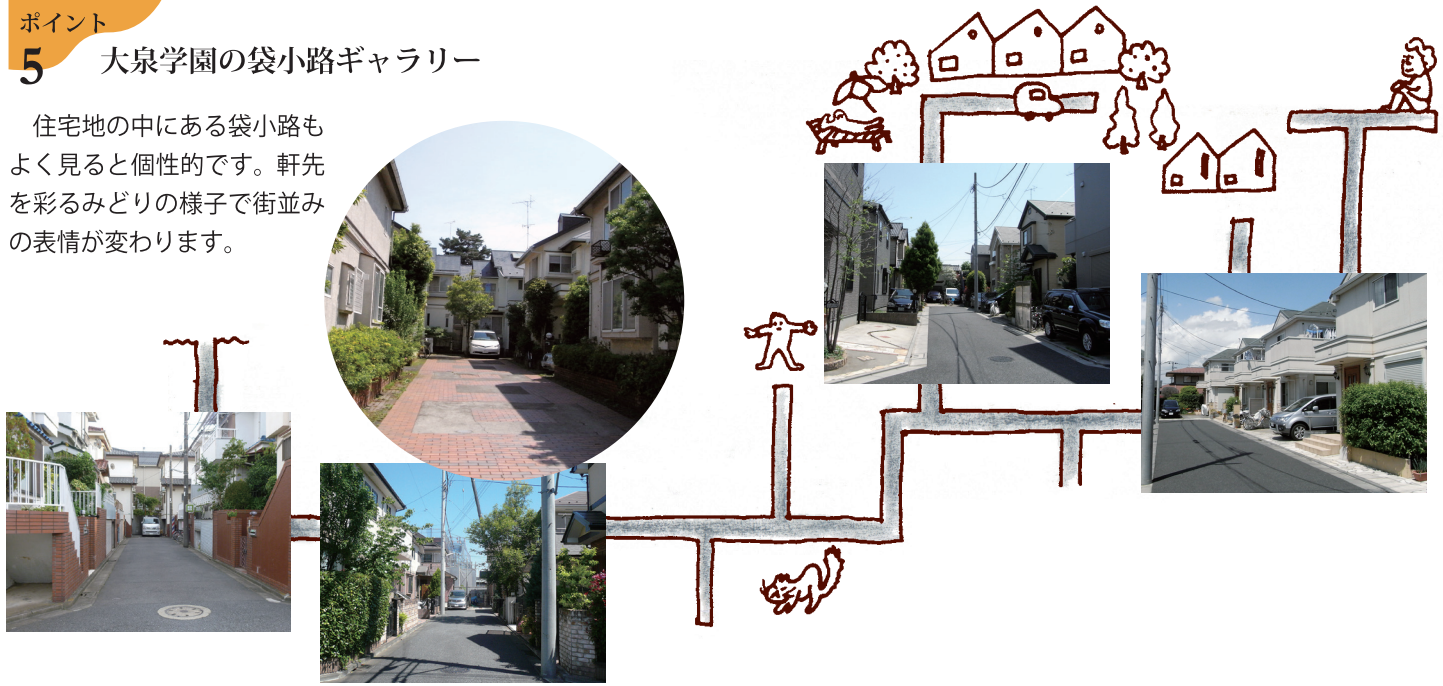


大泉学園駅から北の方角に延びる大泉学園通りの沿道は、区内屈指のサクラ並木の中を商店が立ち並び、にぎやかな通りとなっています。

地域のメインストリートである大泉学園通りは、ほぼ一直線となっていて遠くまで見渡すことができます。サクラ並木の枝がトンネルのように道路を覆っていて、とても印象的です。

ポイント
5 大泉学園の袋小路ギャラリー

住宅地の中にある袋小路もよく見ると個性的です。軒先を彩るみどりの様子で街並みの表情が変わります。



ポイント
6 緩斜面に広がる農地

南向きの緩やかな斜面に広がる農地です。坂の下から緩斜面を見上げてみると、視界を遮るものがあまりないので、周辺の地形が手に取るようにわかります。



ポイント
7 もみじやま公園



ボリューム感のあるみどりの連なりが印象的な大泉町もみじやま公園は、白子川の崖線にあった憩いの森を活かして、平成 23 年に開園しました。新たに原っぱも整備され、見晴らしの良い大きな公園となりました。



公園は富士山が見えるスポットです。



ポイント
8 台地に開けた農地と風見鶏のアイストップ

白子川の谷地を挟む台地は、水はけの良さから畑作に適していて、平坦な土地に農地が広がっています。このように地形に応じた土地の利用も異なる景観を生みだす要素です。坂の先にある台地の入り口には、農業体験農園の風見鶏のゲートがあり、アイストップ（景観の目印）となっています。

